

ともに働き ともに生きる 地域社会をめざして

働くことに必要なことは誰かの役に立っている実感、「同僚」ではなく「仲間」

惹かれたのは、能力主義ではなくみんなで稼いだお金を必要に応じた分配すること

全員が責任をもって仕事をするために、1人1人がアイデアを出し、皆で職場をつくっていく

上から直接具体的にやれと言われることが少なく、現場に任せられる、自由度がある

「はたらくってなに？ ～働くを語り合おう座談会2」

「非正規雇用や派遣社員は簡単に首が切れる。」使い捨てされる雇用の現状、コロナ禍で人々は仕事を失い、格差や貧困は増すばかりです。特に若者や女性への影響は大きく、孤立や貧困、分断を生み、命をも脅かされる状況です。

そもそも「働く」「働き方」とは何なのでしょう？お金のため？自己実現？「働く」は社会や地域の中で誰かのため、みんなのために必要とされることなのでしょうか？

こんな時だからこそ、もう一度「働くとは何か」をみんなで語り合い、多様な働き方を発見してみませんか。

7/17座談会に引き続き、「働く」「働き方」について意見交換を行い、何に価値を置くのか、確認し合う場にしたいと考えます。

主催

協同ではたらくネットワークあいち（愛知県高齢者生活協同組合／シゲンカフェシステムズ／のわみ相談所／ワーカーズコープ・センター事業団東海事業本部／愛知ワーカーズ・コレクティブ／わっぱの会）
特定非営利活動法人共同連

問い合わせ先

ワーカーズコープ・センター事業団東海事業本部 担当：岡田

TEL：052-222-3850 FAX：052-222-3851 MAIL：tokaikh@roukyou.gr.jp

2021/10/31sun 14:00~16:00

オンライン開催 配信会場：ソーネおおぞね集会室
名古屋市北区山田2丁目11-62

参加費：無料

お申し込みはこちら⇒

<https://forms.gle/TkvebANY13HawN227>



協同ではたらくネットワークあいち